

平成8年度光学論文賞受賞候補者の募集

応用物理学会では光学の分野における優秀論文の著者に対し、下記のごとく光学論文賞を贈っています。光学論文賞規定については、「光学」第25巻第8号491頁をご覧ください。平成7年度からの光学論文賞規定の改訂により、光学論文賞は公募に応じた自薦、他薦の候補者から選考されます。

受賞対象者：原則として表彰の年に満40歳未満の日本光学会会員あるいは応用物理学会会員。

提出書類：候補者の氏名、会員番号、生年月日、満年齢（公募締切日における）、勤務先、勤務先所在地、自宅住所、連絡先、推薦理由（自薦他薦を問わず、論文の特徴、優れた点等を400字程度でわかりやすく記す）、候補論文別刷2部（コピー可、関連論文があれば2編以内でそれらの別刷またはコピーを1編につき2部ずつ添付）、他薦の場合は推薦者の氏名、勤務先、勤務先所在地、連絡先。

書類提出期限：平成8年10月31日(木) 必着

提出先：日本光学会庶務幹事 石川 純

〒305 茨城県つくば市梅園1-1-4

工業技術院計量研究所

量子部量子計測研究室

電話 0298-54-4045 Fax 0298-54-4135

e-mail: ishikawa@nrlm.go.jp

結果は「光学」第26巻第2号において発表されます。

平成8年度日本光学会奨励賞および授賞式

本年度の日本光学会奨励賞は平井亜紀子氏（大阪大学大学院応用物理学専攻）ならびに的場修氏（東京大学生産技術研究所）が受賞されることになりました。受賞対象論文は次のとおりです。

平井亜紀子氏：

“多重像フーリエ分光映像法とその時系列分光画像計測への応用”，光学，25（1995）161-168.

的場 修氏：

“Modification of Photorefractive Waveguide in Lithium Niobate by Guided Beam for Optical Dynamic Interconnection,” Opt. Rev., 2（1995）438-443.

なお授賞式は下記のとおり光学連合シンポジウム福岡

'96（JAPAN OPTICS '96）にて行われます。

日時：1996年9月6日(金) 13:00~13:30

場所：九州大学箱崎地区A会場（福岡市）

平成8年度第1回常任幹事会

平成8年7月19日(金)に東京、一番町の日本写真機光学機器検査協会会議室において開催され、庶務、会計、「光学」および「OPTICAL REVIEW」の編集、日本光学会奨励賞選考過程、光学連合シンポジウム福岡'96などの講演会の準備状況、冬期講習会企画、平成8年度予算案などについて報告と審議が行われました。

平成8年度第2回編集委員会

平成8年7月12日(金)に東京、神田錦町の学士会館本館において開催され、論文投稿および審査状況の報告、「光学」第26巻第5号までの編集状況と企画について報告と審議が行われました。

平成8（1996）年度仙台講演会

期日：平成8年10月29日(火)

場所：東北大学ベンチャービジネスラボラトリーセミナー室（青葉山キャンパス、東北大学工学部機械系建物隣）

講演会：「マイクロオプトメカトロニクス」

13:00~14:00 「デジタル・マイクロミラー・デバイスについて」

新地 修（日本テキサスインスツルメンツ(株)）

14:00~15:00 「光マイクロエンコーダとその応用」

澤田 廉士（NTT境界領域研究所）

15:30~16:30 「光熱型マイクロセンサ」

羽根一博（東北大学工学部機械電子工学科）

なお、新装間もない東北大学ベンチャービジネスラボラトリー（センサ、マイクロマシンの研究開発施設）の見学会を同日午前10~12時の間に行います。見学希望の方は、東北大学工学部機械電子工学科の羽根（Fax 022-217-6963, E-mail: hane@cc.mech.tohoku.ac.jp）まで事前に氏名、所属をご連絡のうえ、当日10時までに現地へお越しください。

講演会終了後には、簡単な懇親会を予定しておりますので併せてご出席ください。

近接場光学研究グループ

●トピカルミーティング

期 日：1996年11月29日，30日

場 所：静岡県立森林公園「森の家」(JR浜松駅より
遠鉄電車西鹿島駅下車，タクシー10分)

討論内容：近接場光学の原理に関わる実験，理論など
(参加者全員がショートコメントを含む発表，
聴講のみの参加は不可。)

参加人数定員：約40名(最大45名)

参加費：日本光学会員2,000円，非会員5,000円，学
生500円，その他宿泊費(約6,300円)，交
通費自弁

申込締切：定員に達し次第

問合せ先：東京工業大学総合理工 大津元一

〒226 横浜市緑区長津田4259

電話045-924-5455 Fax045-921-1204

E-mail: ohtsu@ae.titech.ac.jp

日本光学会協賛の講演会等

●第3回JCIEセミナー

日 時：1996年12月6日(金) 13:00~17:00

場 所：電力館TEPCOホール(東京都渋谷区神南1-
12-10)

主 催：(社)日本照明委員会

内 容：「新しい国際標準の動向」に関する講演会

参加費：学生2,000円，会員6,000円，一般10,000
円

申込締切：1996年11月29日(金)(満員になり次第締
切)

問合せ先：(社)日本照明委員会事務局 小川和恵

〒101 東京都千代田区神田司町2-8-4

吹田屋ビル3階

電話03-5294-0101 Fax03-5294-0102

E-mail: ciejapan@mb.infoweb.or.jp

●POF Asia-Pacific Forum '96—通信のためのPOF—

期 日：1996年12月10日(火)，11日(水)

場 所：ウェスティンホテル東京(東京都目黒区)

主 催：POFコンソーシアム

内 容：研究討論会(口頭発表，招待講演者16名)

参加費：企業40,000円，大学・研究機関20,000円，
学生5,000円

問合せ先：慶應義塾大学理工学部 小池康博

〒223 横浜市港北区日吉3-14-1

電話045-563-1141(内線3454)

Fax045-562-7373

●第18回光波センシング技術研究会

期 日：1996年12月11日(水)，12日(木)

場 所：川崎市産業振興会館

主 催：応用物理学会 光波センシング技術研究会

内 容：「光波センシングを支えるファイバ材料・素子
技術」を主題とし，招待・チュートリアル・
一般応募講演の計20件余からなるシンポジウ
ム

参加費：11,000円(論文集を含む)

講演申込：アブストラクト(A4判1~2枚)を2部，
下記事務局へ郵送。タイトル，氏名(発表者
に○印)，連絡先(住所，電話，Fax)を必ず
記入

講演申込締切：1996年9月30日(Fax可)

原稿締切：1996年11月18日必着，カメラレディ原稿
A4判8ページ以内

問合せ先：光波センシング技術研究会事務局

福井峯朗

〒105 東京都港区浜松町2-12-14

第2日化ビル(株)連企画画付

電話/Fax03-3391-9587